

研究成果の刊行に関する一覧表

1. Mikako Yoshikawa, Etsu Goto, Jung-ho Shin, and Yuichi Imanaka. Regional disparities in Dementia-free Life Expectancy in Japan: an ecological study, using the Japanese long-term care insurance claims database. *Plos One* 2023;18(5):e0280299. doi: 10.1371/journal.pone.0280299.
2. 武地一 (2023) 「Chapter 1 当事者の不安を和らげる—認知症カフェの実践」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.9-20
3. 山田裕子 (2023) 「Chapter 2 家族の負担に向き合う：認知症の人と家族の葛藤を予防するために」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.21-32
4. 中部貴央 (2023) 「Chapter 3 コミュニティの中で支え合う：認知症サポーターの可能性」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.33-44
5. 慎重虎 (2023) 「Chapter 4 社会参加の活動をつくる：社会的バリアフリーと世代間交流」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.45-52
6. 原広司 (2023) 「Chapter 5 差別と偏見を予防する：マスメディアと教育の活用」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.53-63
7. 西下陽子・山田文 (2023) 「Chapter 6 “なる前の備え”を促す：成年後見制度の視点から」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.65-76
8. 佐々木一郎 (2023) 「Chapter 7 年金リテラシーを育む：低年金の予防の重要性」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.77-86
9. 國澤進 (2023) 「Chapter 8 医療からのサポート：病型の理解と環境整備」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.87-96
10. 後藤悦 (2023) 「Chapter 9 介護と介護予防に取り組む：暮らし続けられる地域に向けて」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.97-108
11. 佐々木典子 (2023) 「Chapter 10 地域包括ケアシステムをひろげる：コミュニティレベルの互助」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生

社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.109-119

12. 林田賢史・村上玄樹 (2023) 「Chapter 11 情報をやさしく伝える：コミュニケーションのためのポイント」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.121-132
 13. 中村桂子 (2023) 「Chapter 12 健康のインフラを整備する：ウェルビーイング・レジリエンス・データ活用」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.133-140
 14. 谷口守 (2023) 「Chapter 13 交通サービスを立て直す：認知症の人も含む利用者目線のユニバーサルデザイン」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.141-150
 15. 広井良典 (2023) 「Chapter 14 ウォーカブルなまちをつくる：医療・福祉と交通を統合する発想と実現」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.151-164
 16. 今中雄一 (2023) 「Chapter 15 スマートシティと結びつける：全世代にやさしいフレームワークとは」今中雄一編著『認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点』学芸出版社 pp.165-180
- 上記 2～16 は右記書籍の章となっている。今中雄一編著，認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック：地域共生社会に向けた 15 の視点。発行：学芸出版社，2023 年 3 月 31 日発行。ISBN 978-4-7615-3290-1.
17. 後藤悦，慎重虎，中部貴央，今中雄一。認知症高齢者の日常生活自立度を用いた健康余命の全国二次医療圏での算出。厚生指標 2023;70(2):1-8.
 18. 岡田理沙，後藤悦，慎重虎，佐々木典子，今中雄一。市区町村別にみた介護保険サービス利用の地域差と関連因子の検討。日本医療・病院管理学会誌 2023;60(2):44-52.
 19. 後藤悦，慎重虎，中部貴央，今中雄一。認知症高齢者の日常生活自立度を用いた健康余命の全国諸地域での算出。第 80 回日本公衆衛生学会総会：東京，ハイブリッド 2021 年 12 月 21 日-23 日。第 80 回日本公衆衛生学会総会 抄録集 P258.
 20. 吉川美佳子，後藤悦，慎重虎，今中雄一。全国諸地域の健康余命の関連因子：認知症高齢者の生活自立度を用いた健康余命の解析。第 80 回日本公衆衛生学会総会：東京，ハイブリッド 2021 年 12 月 21 日-23 日。第 80 回日本公衆衛生学会総会 抄録集 P257.
 21. 岡田理沙，後藤悦，慎重虎，佐々木典子，今中雄一。認知症グループホーム利用の地域差。第 59 回日本医療・病院管理学会学術総会：東京，オンライン開催 2021 年 10 月 29-31 日。日本医療・病院管理学会誌 Vol. 58 Suppl. p 176.
 22. 今中雄一。健康医療介護の未来づくり：社会的協働。学会長講演。第 79 回日本公衆衛生学会総会：京都，オンライン開催 2020 年 10 月 20 日（日本公衆衛生雑誌 67(10) Suppl: 56-59.)
 23. 内藤 優美，後藤 悦，林 慧茹，原 広司，佐々木 典子，今中 雄一。要介護データを用

いた二次医療圏レベルの健康寿命（平均自立期間）の算出および関連要因の探索. 日本医療・病院管理学会誌 2020 年 57 巻 1 号 p. 2-10

24. 今中雄一. 超高齢社会日本の医療モデルの構築. *BIO Clinica* 2020;35(10):28-33.